

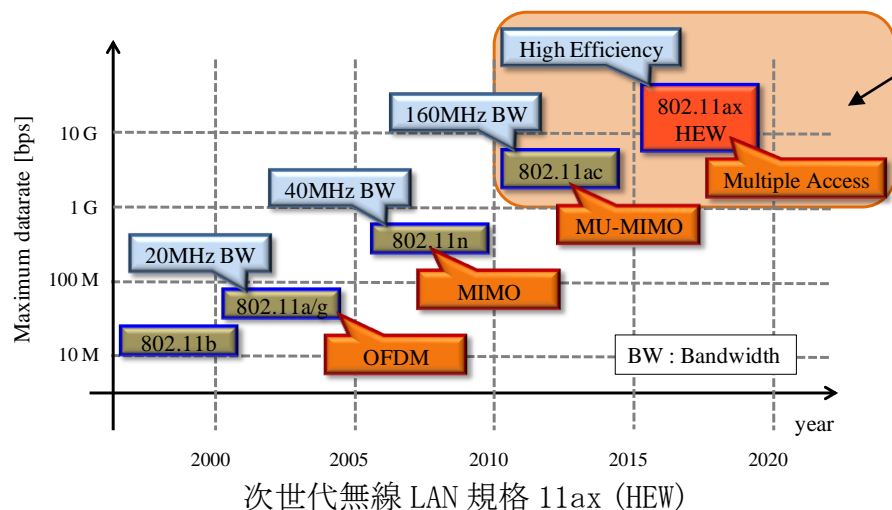
無線 LAN 端末密度の高い環境下における 周波数の高効率利用を目的とした次世代マルチアクセス方式に関する研究開発

レオナルドジュニア ラナンテ

(所属研究機関名) 九州工業大学大学院情報工学研究院電子情報工学研究系

研究開発期間：フェーズⅠ：平成26年度

フェーズⅡ：平成27年度～平成28年度



研究開発の目的

1. 無線 LAN 端末密度の高い環境下における周波数の高効率利用
2. システム・スループット全体の向上

研究開発の概要：提案する研究開発課題

1. 最新技術である IDMA 方式のマルチアクセス技術を導入
2. 既存の無線 LAN システムに対して、
4倍以上のシステム・スループットの達成



期待される研究開発成果及びその社会的意義

- ・ 高密度環境下 (劣悪な環境下) に耐えうる
シームレスかつ高速な次世代無線 LAN ネットワーク
- ・ ブロードバンドワイヤレスネットワーク
における大幅な周波数利用効率の向上